

# 「読書」の大切さ 2015/01/05

高1 小井出 美桜

読書は想像力を豊かにし、多くの知識を得ることができるものだ。しかし、最近ではあまり本を読まない人が増えている。このまま本を読まない人が増えていってしまうと、国語力が低下し、自分の意見を持つてなくなってしまうのではないかと思う。確かに、本を読む時間がないという人もいるだろう。しかし、寝る前のたった10分くらいの時間はとれるはずだ。

読書をする習慣が減っているのは中学生くらいからではないだろうか。だから、中学校で読書の時間をもっと充実させることが大切だと思う。たくさんの学校で読書の習慣を身につけさせることで、考えの幅を広げさせ、知識を深めさせることができるはずだ。

読書は私たちの生活をより良いものにしてくれる大切なものだ。読書の意義を考え直していくことが大切だと思う。(伊佐市)